


平成 23 年 5 月 29 日
東京電力株式会社

平成 23 年 5 月 28 日に公表した、「福島第一原子力発電所の原子炉建屋の現状の耐震安全性および補強等に関する検討に係る報告書（その 1）」に使用した写真等に誤りがありましたので、以下のとおり修正します。

正誤表

ページ	修正箇所
添付資料-1 3 ページ	・ 文章の重複箇所を削除
添付資料-3 5 ページ	・ 付録 3-2 に掲載された写真の差替えに伴う差替え
付録 3-2 付 3-2.2 ページ	・ 図表番号の誤記訂正 ・ 図 5 で示している位置とは異なる写真を掲載していたため差替え
付録 3-2 付 3-2.3 ページ	・ 図 5 で示している位置とは異なる写真を掲載していたため差替え
付録 3-2 付 3-2.4 ページ	・ 図中の位置番号の誤記訂正

次ページ以降に修正箇所を示す。なお、は修正箇所を示す。

誤

2. 損傷状況の評価

1号機原子炉建屋については、地震後の津波によって原子炉の冷却機能が喪失し、水素爆発等により原子炉建屋の一部が損傷している。原子炉建屋の損傷状況は写真を基に推定し、損傷状況を地震応答解析モデルに反映することとする。原子炉建屋の損傷状況は写真を基に推定し、損傷状況を地震応答解析モデルに反映することとする。また、外観写真から判断できない部位については、建屋内の調査結果等の現状で得られている情報に基づいて、損傷の有無を評価した。

各部位の損傷状況評価の考え方を下記に示す。

a. 外壁・屋根トラス

外観の写真から損傷を確認できるオペレーティングフロアより上の外壁・屋根トラスについては、損傷部位として評価した。なお、オペレーティングフロアより下部の外壁については、写真より損傷が確認できないため、損傷は無いものと評価した(図-2.1)。なお、写真は3月24日に撮影されたものを参考としているが、その後も外壁が崩落する等の変化は確認されていない。

b. その他部位

オペレーティングフロアより下部の外壁については損傷が確認されていないことから、オペレーティングフロアより下部の内壁等の部位についても損傷が無いものと評価した。

正

2. 損傷状況の評価

1号機原子炉建屋については、地震後の津波によって原子炉の冷却機能が喪失し、水素爆発等により原子炉建屋の一部が損傷している。原子炉建屋の損傷状況は写真を基に推定し、損傷状況を地震応答解析モデルに反映することとする。また、外観写真から判断できない部位については、建屋内の調査結果等の現状で得られている情報に基づいて、損傷の有無を評価した。

各部位の損傷状況評価の考え方を下記に示す。

a. 外壁・屋根トラス

外観の写真から損傷を確認できるオペレーティングフロアより上の外壁・屋根トラスについては、損傷部位として評価した。なお、オペレーティングフロアより下部の外壁については、写真より損傷が確認できないため、損傷は無いものと評価した(図-2.1)。なお、写真は3月24日に撮影されたものを参考としているが、その後も外壁が崩落する等の変化は確認されていない。

b. その他部位

オペレーティングフロアより下部の外壁については損傷が確認されていないことから、オペレーティングフロアより下部の内壁等の部位についても損傷が無いものと評価した。

誤



1階外壁



2階外壁



2階床



2階天井

図-2.5 建屋内部の状況 (1, 2階)

正



1階外壁



2階外壁



2階床



2階天井

図-2.5 建屋内部の状況 (1, 2階)

誤

【内壁】

- 4月13日時点
 - ・ 建屋内の調査が実施できていなかったことから、外観写真と図面等から判断することとした。
- 4月28日時点
 - ・ コンクリートポンプ車の先端に取り付けられたカメラにより撮影された写真により、使用済燃料プールに一定の水量が注水されていることが確認できる。(図3)



図3 使用済み燃料プール内部の状況(4月28日撮影)

- 5月22日時点
 - ・ 建屋内(1階、2階)では調査が実施されている。現段階では1階、2階の内壁、1階、2階の床スラブ、天井スラブに損傷は確認されていない。建屋内の写真を図4、それぞれの写真の撮影位置を図4に示す。



①1階内壁



②1階外壁



③1階外壁



④1階天井

図4(1) 建屋内部の状況(5月19日~21日撮影)

正

【内壁】

- 4月13日時点
 - ・ 建屋内の調査が実施できていなかったことから、外観写真と図面等から判断することとした。
- 4月28日時点
 - ・ コンクリートポンプ車の先端に取り付けられたカメラにより撮影された写真により、使用済燃料プールに一定の水量が注水されていることが確認できる。(図3)



図3 使用済み燃料プール内部の状況(4月28日撮影)

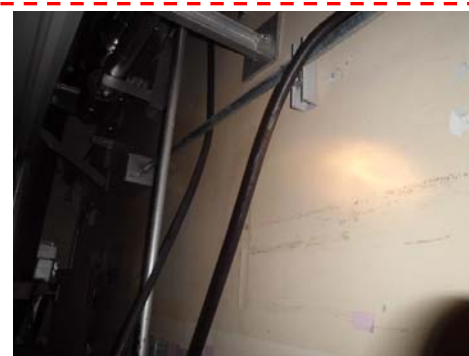
- 5月22日時点
 - ・ 建屋内(1階、2階)では調査が実施されている。現段階では1階、2階の内壁、1階、2階の床スラブ、天井スラブに損傷は確認されていない。建屋内の写真を図4、それぞれの写真の撮影位置を図5に示す。



①1階内壁



②1階外壁



③1階外壁



④1階天井

図4(1) 建屋内部の状況(5月19日~21日撮影)

誤



⑤2階内壁



⑥2階外壁



⑦2階シェル壁



⑧2階シェル壁



⑨使用済燃料プール下部



⑩2階床



⑪2階天井

図4(2) 建屋内部の状況(5月19日~21日撮影)

正



⑤2階内壁



⑥2階外壁



⑦2階シェル壁



⑧2階シェル壁



⑨使用済燃料プール下部



⑩2階床



⑪2階天井

図4(2) 建屋内部の状況(5月19日~21日撮影)

誤

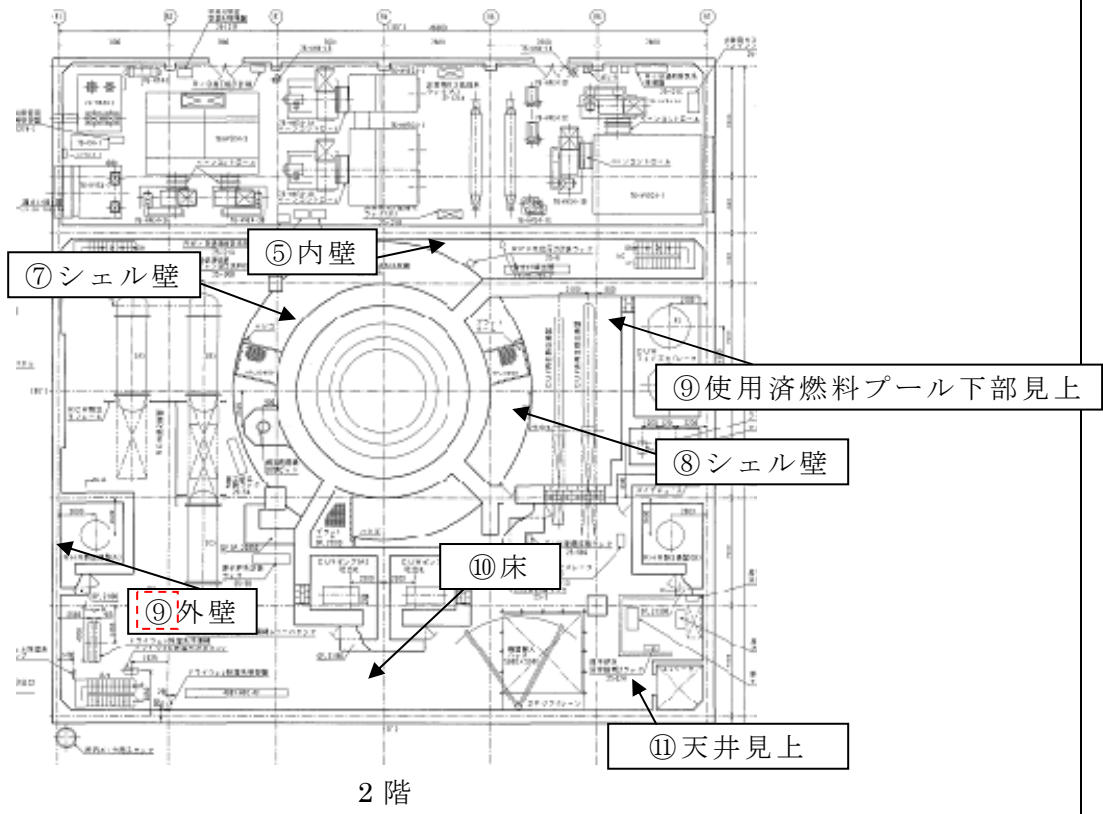
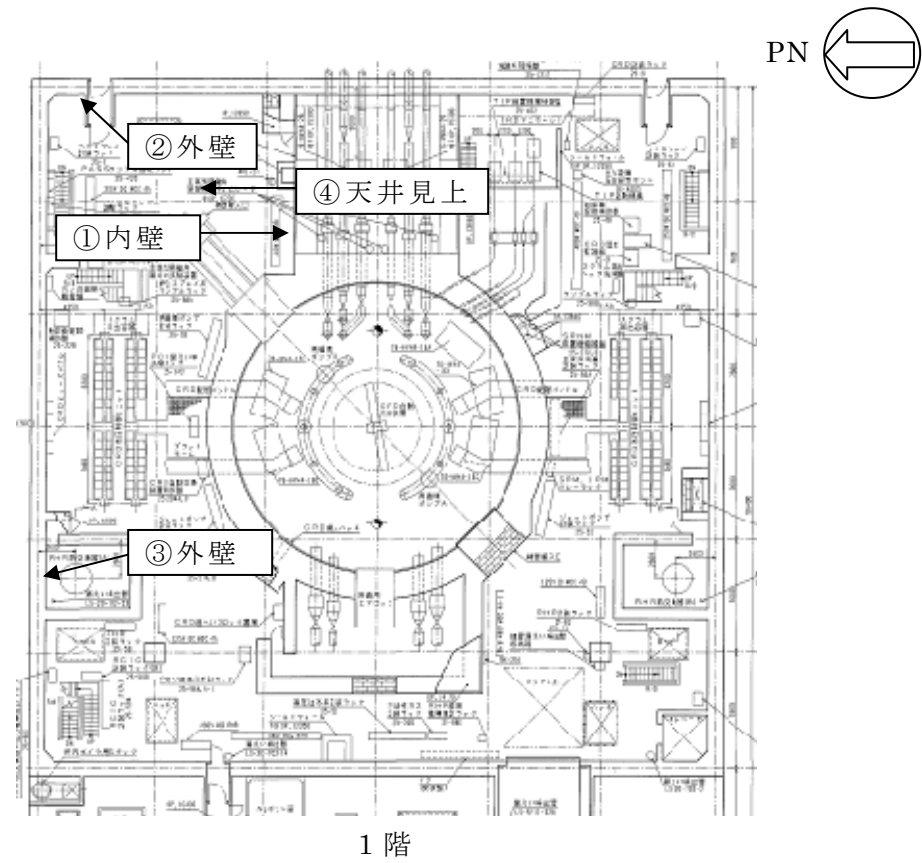


図 5 建屋内部の写真撮影位置

正

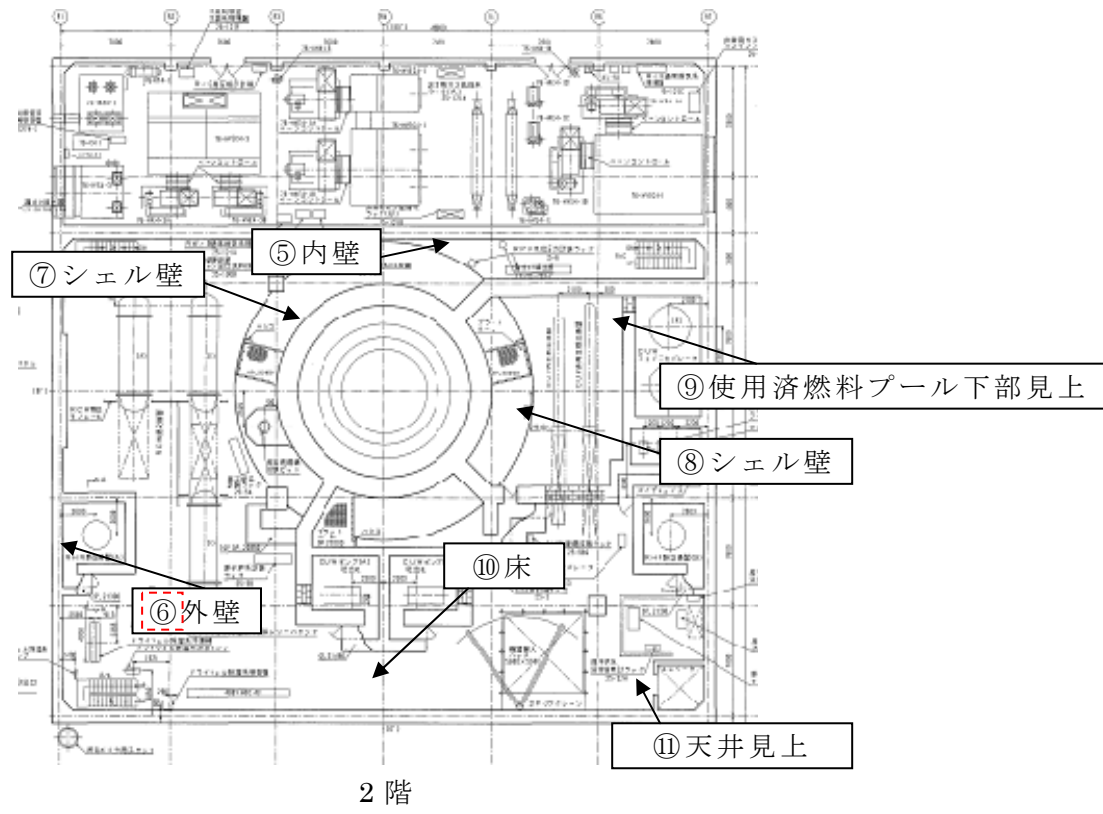
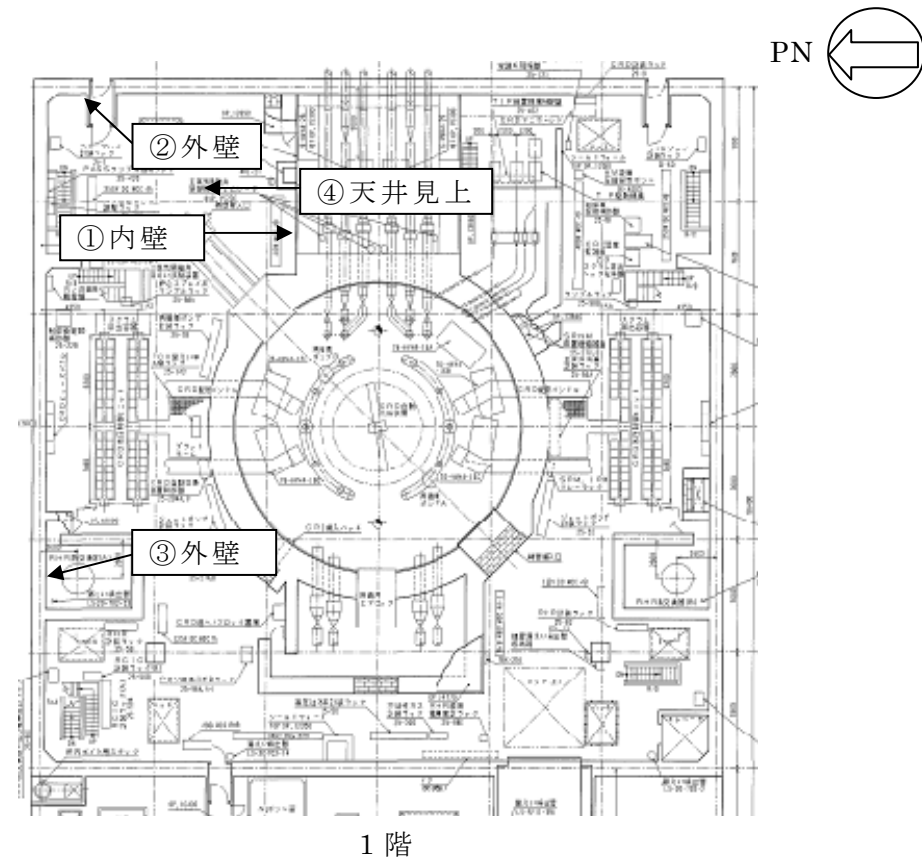


図 5 建屋内部の写真撮影位置